

## 移行期医療支援センターとは

小児慢性疾患の児童が成人後も適切な医療を受けられるよう、個々の疾病の特性や患者の状況等を踏まえた移行期医療支援を充実させるため、移行期医療支援コーディネーターを配置するなどし、小児期及び成人期をそれぞれ担当する医療従事者間の連携支援など支援体制の整備や、自身の疾病等の理解を深めるなどの自律（自立）支援を実施していくものです。

沖縄県ではその支援機能を担う下記の二つの医療機関に令和8年2月から移行期医療支援センターを設置しました。

沖縄県立南部医療センター  
・こども医療センター

ホームページ準備中

国立大学法人  
琉球大学病院

ホームページ準備中